

令和 4 年度環境教育事業の実施について

1 小学校環境教育事業（樹名板の作成・設置）

(1) 概要

平成 31 年度より市町村に譲与されている森林環境譲与税の活用事業として、市内小学校 6 年生を対象に総合的学習の時間の中で森林教育及び国産材を使用した樹名板等の作成・設置を行う。

(2) 実施学校

小金井市立小金井第四小学校（小金井市貫井南町三丁目 9 番 1 号）

小金井市立東小学校（小金井市東町四丁目 2 5 番 6 号）

小金井市立本町小学校（小金井市本町五丁目 2 9 番 2 1 号）

(3) 実施内容

ア ワークショップ（1 回目）

通常観察が難しい高木の花や実を、地上落下物を観察することで、生命の連続性を理解する。また、葉が高所にあるため種の同定が困難な樹木であっても、幹の木肌の違いで分類できることを知る。

イ ワークショップ（2 回目）

現地にて、自分が樹名板を設置する樹木を選び決める。その際に、初回の授業で触れた木を見分けるポイントを活用する。

ウ 樹名板作成

エ 樹名板設置

【活動の様子】

①樹木についてのワークシート

四小校庭				
学	学 森	学 森 公	学 公	学 森 公
木の持ちよう	木の持ちよう	木の持ちよう	木の持ちよう	木の持ちよう
葉	花	葉	実 芽	葉 実

②樹木下にある落葉や実などの観察



2 森林教育事業支援委託（間伐体験、木工製作）

(1) 目的

森林は、酸素の供給や洪水・土砂災害の抑制、地球温暖化の防止、体験学習の場の提供、生物多様性の保全や木材の生産などの様々な役割を果たしている。この森林の多面的な機能を維持促進していくためには、木材を循環させることが不可欠であり、実際に間伐を行い、その間伐材を利用することで、未来を担う子供たちの森林保全の意識啓発に繋げていく。

(2) 参加者

市内在住・在学の中学生（13人）

(3) 事業概要

ア 森林整備体験

令和4年5月29日（日）、6月5日（日）、6月19日（日）、6月25日（土）、神奈川県相模原市内の森林にて間伐体験を実施

イ 間伐材を利用した木材加工

令和4年8月5日（金）から12日（金）の間の平日5日間程度、東京学芸大学内にて、公共施設内に設置するベンチ、すのこ等を作成
ウ 木材加工品の成果発表

令和4年11月13日（日）、環境フォーラムにて一般市民の前でプレゼンテーションによる発表

【活動の様子】

